

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成26年4月24日(2014.4.24)

【公開番号】特開2014-45495(P2014-45495A)

【公開日】平成26年3月13日(2014.3.13)

【年通号数】公開・登録公報2014-013

【出願番号】特願2013-215859(P2013-215859)

【国際特許分類】

H 04 J 11/00 (2006.01)

H 04 J 1/00 (2006.01)

H 04 W 72/04 (2009.01)

【F I】

H 04 J 11/00 Z

H 04 J 1/00

H 04 W 72/04 1 3 3

【手続補正書】

【提出日】平成26年1月31日(2014.1.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の加入者と送受信する基地局がOFDMAを用いたダウンリンクで加入者に対して複数のサブキャリアを有するサブキャリアのセットを割り当てる方法であって、

第1のデータ送信のために第1の加入者に、周波数ダイバーシティを得るために少なくともあるサブキャリアが別のサブキャリアから周波数が離れた複数のサブキャリアを含む第1のサブキャリアのセットを割り当て、

前記第1のサブキャリアのセットを用いる前記第1の加入者への前記第1のデータ送信と同時に起こる第2の加入者への第2のデータ送信のために、該第2の加入者に連続したサブキャリアのみからなる第2のサブキャリアのセットを割り当てる方法。

【請求項2】

前記第1のサブキャリアのセットは、前記基地局が前記第1の加入者に第1の識別情報を付与することによって識別されることを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項3】

前記第2のサブキャリアのセットは、前記基地局が前記第2の加入者に第2の識別情報を付与することによって識別されることを特徴とする請求項1又は2記載の方法。

【請求項4】

OFDMAを用いたダウンリンクで複数のサブキャリアを有するサブキャリアのセットを割り当て複数の加入者に対して送信する基地局であって、

第1のデータ送信のために第1の加入者に、周波数ダイバーシティを得るために少なくともあるサブキャリアが別のサブキャリアから周波数が離れた複数のサブキャリアを含む第1のサブキャリアのセットを割り当て、かつ、前記第1のサブキャリアのセットを用いる前記第1の加入者への前記第1のデータ送信と同時に起こる第2の加入者への第2のデータ送信のために該第2の加入者に連続したサブキャリアのみからなる第2のサブキャリアのセットを割り当てるよう設計されたコントローラを備えることを特徴とする基地局

【請求項 5】

前記第1の加入者に対する前記第1のサブキャリアのセットの割り当ての際に該第1のサブキャリアのセットを識別する第1の識別情報を付与するように設計された受信／送信回路をさらに備えることを特徴とする請求項4記載の基地局。

【請求項 6】

前記第2の加入者に対する前記第2のサブキャリアのセットの割り当ての際に該第2のサブキャリアのセットを識別する第2の識別情報を付与するように設計された受信／送信回路をさらに備えることを特徴とする請求項4又は5記載の基地局。

【手続補正2】**【補正対象書類名】**図面**【補正対象項目名】**図10**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【図10】**